



From
the People of Japan

プログラム（予定）

（2022年7月版）

第3回「世界の記憶」グローバル・ポリシー・フォーラム テーマ「危機に瀕する記録遺産のよりよい保存にかかる国際協力の強化」 （Enhancing International Cooperation to better Safeguard Documentary Heritage at Risk）

2022年11月21日（月）～22日（火） 京王プラザホテルにて
（オンライン同時配信）

2022年11月21日（月）[参加者限定イベント]			
午後 （調整中）	国立記憶機関視察* <ul style="list-style-type: none"> 独立行政法人 国立公文書館 独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所 <p><u>*対面参加の登壇者及び招待者対象</u></p>	千代田区 台東区	英／日
18:00 – 21:00	レセプション： ジャパン・ナイト／ ユネスコ「世界の記憶」30周年記念祝賀会* <p><u>*対面参加の登壇者及び招待者対象</u></p>	京王プラザホテル 新宿区	英／日
2022年11月22日（火）[オープン参加イベント]			
09:00 – 09:40	開会挨拶 <ul style="list-style-type: none"> Tawfik Jelassi ユネスコ・情報コミュニケーション局 事務長補 文部科学省（調整中） <p>フォーラム趣旨説明</p>	京王プラザホテル 新宿区	英／仏／西／日

	<ul style="list-style-type: none"> Fackson Banda (本フォーラム司会者、ユネスコ記録遺産課長) 		
9:40 - 10:00	<p>特別講演：</p> <p>記憶を未来へ-官民協働による歴史的資料の防災に関する日本の30年の取り組み (調整中)</p>		英／ 仏／ 西／ 日
10:00-12:00	<p>セッション1：</p> <p>自然災害—災害リスク軽減と国際協力を通じて、危機に瀕する記録遺産をよりよい形で保護するための政策立案と能力開発における成果を統合する</p> <p>本セッションでは、災害リスク軽減と国際協力を通じて、自然災害により危機にさらされる記録遺産をよりよい形で保護するための効果的な政策立案と能力開発において、これまでの取り組みとすぐれた実践から得たものをいかにまとめ、発展させていけるかに焦点を当てます。</p> <p>想定されるトピックは以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> 将来的な国際協力の強化 記録遺産の保存とアクセシビリティのための、記憶機関のライフサイクルを通じた恒久的メカニズムの開発 		英／ 仏／ 西／ 日
12:00-14:00			
14:00-16:30	<p style="text-align: center;">休憩</p> <p>セッション2：</p> <p>人為的災害—戦争や紛争の際に危険にさらされる記録遺産をよりよい形で保全するための国際協力の強化への足がかり</p> <p>本セッションでは、戦争や紛争、汚染、その他現在の人為的災害時に危険にさらされる記録遺産をいかに保護するかについて、国際協力による効果的な支援の必要性を強調し、自然災害対応で得た成果を生かせるところと、異なる</p>		英／ 仏／ 西／ 日

	<p>アプローチが必要なところを整理することに焦点を当てます。</p> <p>想定されるトピックは以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 戦争や紛争、その他の人為的災害時の文化遺産保護に関する国際的な主要イニシアチブの最新状況 ● 記録遺産のための安全な避難所を作り、コレクションの保護と主権を保障する世界的な取り組みとネットワーク ● 戦災後の環境における記録遺産保存の課題 	
<p>16:30-17:00</p>	<p>閉会セッション</p> <p>本セッションは、フォーラムの総括と進むべき次の段階の検討を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. フォーラムのまとめと新たな国際的パートナーシップを強固なものにする次のステップへの提言 2. 国際協力の強化を含め、危機に瀕する記録遺産のより良い保護に取り組んでいくための声明 3. 閉会の辞 	<p>英／ 仏／ 西／ 日</p>